

北九州市の新規就農研修



インターネットや情報誌などで就農情報があふれ、新型コロナウイルスの影響もあって農業が注目されています。

このリーフレットでは、北九州市の新規就農研修についてご紹介します。

1 北九州市の農業の概略

北九州市は政令指定都市ですが、思いのほか田舎なところもあり、比較的農業は盛んな方になります。面積的には水稲作が圧倒的に多いですが、小倉地区では伝統的に軟弱野菜（しゅんぎく、ホウレンソウ、小松菜など）や果菜（ナスなど）、若松地区では露地野菜（キャベツ、ブロッコリー等）などがかなり盛んに作られており、主に市内で消費されます。

人口は約96万人と多く、消費量に対し生産量が圧倒的に少ないため地元産の農作物は高値傾向で、野菜農家の所得も高収入で安定する傾向にあります。それゆえ、使いやすい農地は農家間で人気が高く優良農地は確保が難しいようです。また、耕作放棄地はあまり使い勝手が良くないうえに数も少なく、新規参入者は農地確保が難しくなる傾向があります。

2 北九州市の農業条件に合わせた2つの研修を行っています

このような社会背景を踏まえ、北九州市では2つの研修を用意しています。

研修名	ねらい
新農業者育成研修	小規模だけど耕作放棄地の解消につながる <u>セミプロ農家育成</u> （直売所販売の主力になる上級アマチュア育成のイメージ）
若者・女性農業参入サポート研修	産地の若返りと新戦力の育成を狙った <u>プロ農家の育成</u> （農村の若返りにつながる新たな村人募集のイメージ）

3 研修の主な内容

項目	新農業者育成研修	若者・女性農業参入サポート研修
期間	12か月(毎週土曜日3時間)	最大2年間(週5日程度)
研修先	市立総合農事センター	市内農家(主) + 農事センター(補)
定員	5名程度	若干名
募集・選考	市政だよりで春に募集	就農相談者をマッチングと農家面接で選考
費用	保険代程度(約1万円)	
備考	修了者は農地貸借緩和措置あり	次世代・準備型受給可能

4 重要な注意

若者・女性農業参入サポート研修は空き農地がほとんどない地区への参入が主となるため、通常の一般公募は行っていません。まずは就農のご相談を受け付け、面接を通じながらマッチング等を行い、地元協議を済ませたうえで研修受け入れとなっていますのでご注意ください。

5 北九州市での実績とかは？

新農業者育成研修はこれまでに約100名の受講があり、約1/3の修了者が就農しています。

また若者・女性農業参入サポート研修は2名が次世代・準備型の給付を受けながら受講し、1名は就農済み（開始型受給中）、1名は就農予定（R3～・開始型受給予定）となっています。

若者・女性農業参入サポート研修の修了者は地元でも好意的に受け入れられており、将来の地元戦力としてかわいがられているようです。



新規就農の相談は
こちらにどうぞ



北九州市内のご相談は

門司区・小倉北区・小倉南区の案件は

北九州市 東部農政事務所

北九州市小倉南区若園5-1-2 小倉南区役所 4F

☎ (093) 951-1020 FAX (093) 922-6403

若松区・八幡東区・八幡西区・戸畑区の案件は

北九州市 西部農政事務所

北九州市八幡西区光明1-9-22 折尾出張所 2F

☎ (093) 693-9912 FAX (093) 693-0675

北九州市・中間市・遠賀郡内の方は

福岡県 八幡農林事務所 北九州普及指導センター

北九州市八幡西区則松3-7-1 福岡県八幡総合庁舎 2F

☎ (093) 601-8855 FAX (093) 601-8869

福岡県域でのご相談は

福岡県農業会議

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 711-5070

(財)福岡県農業振興推進機構

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 716-8355